

第94回奈良CBC練習会ハンド 2014-11-20

<p>No. 1</p> <p>♠ A1064 ♥ AJ1062 ♦ J5 ♣ 73</p> <p>♠ K2 ♥ 85 ♦ KQ1094 ♣ AQ96</p> <p>♠ 87 ♥ KQ973 ♦ 63 ♣ 10842</p> <p>W X E S</p> <p>♠ QJ953 ♥ 4 ♦ A872 ♣ KJ5</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ J105 ♥ — ♦ AK98 ♣ AKQJ96</p> <p>♠ AQ96 ♥ K862 ♦ 64 ♣ 1073</p> <p>♠ K2 ♥ AQ97543 ♦ Q3 ♣ 54</p> <p>W E S</p> <p>♠ 8743 ♥ J10 ♦ J10752 ♣ 82</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ A106 ♥ 5 ♦ KJ10862 ♣ J54</p> <p>♠ Q ♥ 72 ♦ AQ7543 ♣ K863</p> <p>♠ J743 ♥ K109863 ♦ 9 ♣ Q2</p> <p>W — E S</p> <p>♠ K9852 ♥ AQJ4 ♦ — ♣ A1097</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ 974 ♥ AKJ105 ♦ Q4 ♣ AQJ</p> <p>♠ 102 ♥ Q9 ♦ A9875 ♣ K1065</p> <p>♠ 83 ♥ 32 ♦ K10632 ♣ 9832</p> <p>W + E S</p> <p>♠ AKQJ65 ♥ 8764 ♦ J ♣ 74</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ A7 ♥ 86 ♦ KJ8762 ♣ 865</p> <p>♠ 52 ♥ AJ732 ♦ Q43 ♣ J73</p> <p>♠ 108 ♥ KQ9 ♦ A95 ♣ AK1042</p> <p>W E S</p> <p>♠ KQJ9643 ♥ 1054 ♦ 10 ♣ Q9</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ AKJ6 ♥ AK54 ♦ Q7 ♣ K104</p> <p>♠ 953 ♥ Q1098 ♦ J865 ♣ 95</p> <p>♠ Q1074 ♥ J76 ♦ 4 ♣ QJ762</p> <p>W — E S</p> <p>♠ 82 ♥ 32 ♦ AK10932 ♣ A83</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ K653 ♥ KJ8642 ♦ 2 ♣ 63</p> <p>♠ 4 ♥ 1097 ♦ AKQ86 ♣ Q2</p> <p>♠ A1092 ♥ 53 ♦ 10975 ♣ AJ9</p> <p>W + E S</p> <p>♠ QJ87 ♥ AQ ♦ J ♣ K108754</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ Q10865 ♥ 854 ♦ 86 ♣ 732</p> <p>♠ 7 ♥ AJ9 ♦ K743 ♣ AKQ86</p> <p>♠ KJ93 ♥ K102 ♦ J952 ♣ 104</p> <p>W X E S</p> <p>♠ A42 ♥ Q763 ♦ AQ10 ♣ J95</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ Q94 ♥ J95 ♦ 963 ♣ A976</p> <p>♠ K10762 ♥ 86 ♦ K ♣ KJ1054</p> <p>♠ J8 ♥ AK10743 ♦ AJ108 ♣ 3</p> <p>W — E S</p> <p>♠ A53 ♥ Q2 ♦ Q7542 ♣ Q82</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ 762 ♥ J97 ♦ KJ963 ♣ 105</p> <p>♠ AJ109 ♥ K52 ♦ Q84 ♣ K82</p> <p>♠ KQ85 ♥ A863 ♦ — ♣ AJ743</p> <p>W + E S</p> <p>♠ 43 ♥ Q104 ♦ A10752 ♣ Q96</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ QJ84 ♥ QJ843 ♦ Q43 ♣ 9</p> <p>♠ 106 ♥ K10976 ♦ 95 ♣ KJ75</p> <p>♠ AK953 ♥ 2 ♦ J7 ♣ 108432</p> <p>W X E S</p> <p>♠ 72 ♥ A5 ♦ AK10862 ♣ AQ6</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 98 ♥ 104 ♦ 105 ♣ KJ97643</p> <p>♠ AQ763 ♥ K52 ♦ A87 ♣ 52</p> <p>♠ J542 ♥ A763 ♦ QJ96 ♣ 10</p> <p>W E S</p> <p>♠ K10 ♥ QJ98 ♦ K432 ♣ AQ8</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ 3 ♥ AKJ73 ♦ KJ5 ♣ QJ106</p> <p>♠ QJ97652 ♥ Q ♦ AQ3 ♣ 75</p> <p>♠ AK10 ♥ 10982 ♦ 872 ♣ A42</p> <p>W + E S</p> <p>♠ 84 ♥ 654 ♦ 10964 ♣ K983</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ AK7 ♥ K82 ♦ 864 ♣ A985</p> <p>♠ Q1095 ♥ 643 ♦ A52 ♣ QJ6</p> <p>♠ 832 ♥ QJ1095 ♦ 97 ♣ K104</p> <p>W X E S</p> <p>♠ J64 ♥ A7 ♦ KQJ103 ♣ 732</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ K865 ♥ 53 ♦ 1076 ♣ QJ73</p> <p>♠ AQJ73 ♥ K1094 ♦ 54 ♣ K6</p> <p>♠ 10 ♥ AQJ8 ♦ Q3 ♣ A109542</p> <p>W E S</p> <p>♠ 942 ♥ 762 ♦ AKJ982 ♣ 8</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ 976432 ♥ Q1085 ♦ 43 ♣ 7</p> <p>♠ — ♥ AKJ7 ♦ 952 ♣ AQ10953</p> <p>♠ J10 ♥ 432 ♦ AJ86 ♣ K642</p> <p>W — E S</p> <p>♠ AKQ85 ♥ 96 ♦ KQ107 ♣ J8</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ AK852 ♥ Q9 ♦ Q95 ♣ AQJ</p> <p>♠ J64 ♥ K87654 ♦ 876 ♣ 5</p> <p>♠ 7 ♥ 103 ♦ AK432 ♣ 98764</p> <p>W X E S</p> <p>♠ Q1093 ♥ AJ2 ♦ J10 ♣ K1032</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ Q98 ♥ 7 ♦ AQJ85 ♣ 8753</p> <p>♠ K7 ♥ Q104 ♦ K1076 ♣ AJ</p> <p>♠ A103 ♥ AKJ52 ♦ 9 ♣ KQ106</p> <p>W E S</p> <p>♠ J6542 ♥ 9863 ♦ 3 ♣ 942</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ J952 ♥ 10432 ♦ A10 ♣ Q32</p> <p>♠ Q8764 ♥ 985 ♦ J5 ♣ 1087</p> <p>♠ K10 ♥ AKJ7 ♦ Q9763 ♣ A9</p> <p>W — E S</p> <p>♠ A3 ♥ Q6 ♦ K842 ♣ KJ654</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ J8 ♥ AKQ8642 ♦ A5 ♣ 32</p> <p>♠ Q62 ♥ 953 ♦ J102 ♣ AK98</p> <p>♠ A43 ♥ J7 ♦ Q6 ♣ QJ10764</p> <p>W + E S</p> <p>♠ K10975 ♥ 10 ♦ K98743 ♣ 5</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ 7542 ♥ 64 ♦ AJ1064 ♣ AJ</p> <p>♠ KQ98 ♥ 972 ♦ 82 ♣ Q1094</p> <p>♠ 106 ♥ J1083 ♦ K75 ♣ K732</p> <p>W E S</p> <p>♠ AJ3 ♥ AKQ5 ♦ Q93 ♣ 865</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

615-963

No. 1

♠ A1064
♥ AJ1062
♦ J5
♣ 73

♠ K2
♥ 85
♦ KQ1094
♣ AQ96

	N		
W	X	E	
	S		

♠ 87
♥ KQ973
♦ 63
♣ 10842

♠ QJ953
♥ 4
♦ A872
♣ KJ5

N E S W
P P 1♠ 2♦
3♠ P 4♠ end
(P)?

N E S W
P P 1♠ 2♦
3♦ P 4♠ end
(3♠)

Wの2♦のOCに対して、最初パスしているNは3♠(Invitation: 最近Weakでの使用が多い) or 3♦のCuebidが良い(Sは3rd-handオープン弱いハンドかも知れないが...)。これに対してSは4♠(3♠)をビッドすることになる。
4♠/S OL: ♦K Declarerから考えて、♠Qを出して♠Kをフィネスしながら♠を2巡で刈り切れるとしても、ウイナーは♠5♥1♦1と♦ラフ2の9個で、あと1個不足。♣で1個取れるか? ♠を2巡集めた後、♦Jを出してWの♦Qに負ける。Wが♦10を出すとダミーでラフする。以後のプレー計画? ① WがOCしているの♣Aを持っていて、♣QはEにあることを期待してダミーから♣を引いてハンドから♣Jを出してWから♣Aが出て♣Kが勝てることに賭けると♣AQ共にWに在り、1ダウンになる。② ♦10をダミーでラフした後、♥Aを勝ち♥Jを引いてハンドでラフすると、Wは♦94♣AXXXの形となる。ここでハンドから4枚目の♦8を出し、ダミーから♣3をディスカードしてWに勝たせる! (Throw-in)。Wが♦4を出せばダミーから♣7を捨て、ハンドから♣5を捨てる(Loser-on-loser)。次にWが♣の何を出しても

残り4個取れて4メイクになる。Wが♦4を出さず♣を出してもあと1個負けるだけで済み、4メイクになる。これが成功するのはWのハンドが♦♣が5-4が条件である。③ Wの♣が3枚(♥も3枚)でも成功させるには、OLの♦Kに勝たせ、2巡目に勝ち、♠を集めた後、♦の4巡目を負ける前に、♥をハンドで2回ラフすることが必要である(但し、Wが♦6枚の時E(♦が1枚)にラフされる危険性が生じる)。これら3つのプレーの中でどれを選択するか?

No. 2

♠ J105
♥ —
♦ AK98
♣ AKQJ96

♠ AQ96
♥ K862
♦ 64
♣ 1073

	N		
W		E	
	S		

♠ K2
♥ AQ97543
♦ Q3
♣ 54

♠ 8743
♥ J10
♦ J10752
♣ 82

N E S W
1♥ P 1♠
X 2♥ 3♦ 4♥
P (P)
(5♦ 5♥...??)

N E S W
1♥ P 2♥
X 3♥ P 4♥
end

Eの1♥に対してWは1♠でレスポンスするか、2♥(3♥)にレイズするかは N E S W
ペアによるが、1♠が普通。これに対して強いハンドのNは如何するか? 1♥ P 1♠
ダブルor2NT(Unusual)のOCの選択になりそう。 2NT 3♥ 4♦ 4♥
4♥に対してN-Sで5♣or5♦に競る(Vulだが)とダブルが掛かるか、5♥に P
なり、Nがダブルを掛けることになる(4♥にはダブルを掛けないが...)。(5♣ 5♥...??)
4♥/E OL: ♣8 Nが♣K♣Aの後、♦K♦Aを勝って♣Qを出すと、
Declarerは♥Qでラフしても1ダウン。但し、Nが♦Kだけを勝ち、♣Qを返すとDeclarerはダミーの♥Q
でラフして、♥を集めた後、ダミーの♣でハンドの♦を捨てて、4メイクする。また、OLが♠の時は4メイク。
5♣/N 5♦/Sでは OLが♠以外の時は、5メイク。OLが♠の時のみ1ダウン(実際には難しい)
4♥/Eですんなり決まれば良いが5の代まで競り上がると、ダブルも入りスコアの結果は、大きな
差が出るハンドである。

No. 3

♠ A106
♥ 5
♦ KJ10862
♣ J54

♠ Q
♥ 72
♦ AQ7543
♣ K863

	N		
W	—	E	
	S		

♠ J743
♥ K109863
♦ 9
♣ Q2

♠ K9852
♥ AQJ4
♦ —
♣ A1097

N E S W
1♠ 2♦
2♠ P 3♠ P
4♠(P) end

Sの1♠にWで2♦のOCが掛かり、Nで2♠をビッドし、4♠になるのが普通(最近のペア戦で28T/37T)。
4♠/S OL: ♥7→♥5→♥8→♥J Declarerで考えて♠で1ルーザー出るとすると、メイクには♣と♥で
1ルーザーに抑える必要がある。♠2を出しWから♠Qが出てダミーの♠Aで勝つ。♠6を引きハンドの♠K
で勝ち、♥4を出してダミーの♠10でラフし、♠Jを引きEが♠Qをカバーしハンドの♠Aで勝ち、♠9を出して
Eの♠Jに負ける。Eからの♦はハンドでラフし、♠9を出すと、Eでラフし♥を出さざるを得なくなるが、不運
にも♣の4枚目の♣7が勝てないので1ダウン。尚、OLの♥にEが♥Kを出した時は、♠2を出して♠Aに入り、♠10を引いて♠Jの
フィネスをし、♠Aでハンドに戻り、♥4をダミーでラフ。4メイクか1ダウンかは微妙。
OL: ♦A Declarerはハンドでラフ。明確なプレー方針立てられない。♠2を出して♠Aで勝ち、♥5を引きハンドから♥Qを出す。
これが勝てるので♥Aを勝ち、♥を出してダミーでラフ、♠Aでハンドに入り♥を出してダミーでラフする。♦Kを引くとEがラフし、ハンド
オーバーラフする。♠7を出しWが♠Kで勝ち、Eの♣Qが出ると、Wが次に何を出しても4メイクになる。この時、Wが♠Lowで、Eの
♣Qが勝つと1ダウンだが...
実際には 4S/S 28T中、4-5メイク20T、1ダウン 8T。Declarerで見るとプレー方針が定まらないハンドであるが、メイクが
2/3以上あり、正確なDefenseは難しいことを示している。

No. 4

♠ 974
♥ AKJ105
♦ Q4
♣ AQJ

♠ 102
♥ Q9
♦ A9875
♣ K1065

	N	
W	+	E
	S	

♠ 83
♥ 32
♦ K10632
♣ 9832

♠ AKQJ65
♥ 8764
♦ J
♣ 74

N E S W
1♥ P 1♠ P
3♥ P 4♥ end
(4NT P
5♦ P 6♥ end)

N E S W
1NT P 2♥ P
2♠ P 4♠ end

Nは♥5枚の17hcpのハンドであるが、1♥でOPするとリビッドで3♥を
ビッドすることになるので(♥が6枚ない)、1NTでOPするペアーもある。
1♥OPの時、素晴らしい♠6枚と♥4枚サポートのSは取敢えず、1♠で
レスポンスする。Nの3♥リビッドに対するSのビッドは難しい。
スラムを狙うか4♥に収めるか？ Nの♥は6枚で♥にルーザーが
あっても1個と考えるとスラムトライするのが良い。キーカード3枚ある
ので6♥をビッドする。
1NTでOPした時にもSの判断が難しい、強い6枚♠だが如何にビッドするか？
2♥でNに2♠をビッドさせても4♠に収めるしかない。但し、Major 6-4のハンドであるのでStayman
2♣から入り、Smolen TR. を使用する予定で2♣をビッドするのが良い。Nのレスポンスは以外にも2♥

N E S W
1NT P 2♣ P
2♥ P 2♠ P
3♥ P 4NT P
5♦ P 6♥ end
(2♠:♥4枚と♠も4枚+)

であるので、Sは2♠をビッドして♥4枚と♠5枚以上を示す(右)。これに対してNが3♥をビッドする。以後、♠で6個確実と判断される
Sからスラムトライする。6♥/N OL: ♦3 or ♠8 Wは♦Aで勝ち、♣5をリターンする。Declarerのプレー計画？
♥でルーザーが出なければ6メイク確実なので、ハンドの♣Aで勝ち、♥Aを取り、♦ラフでダミーに入り♥を出す、Wから♥Qが出て、
6メイク確実となる。♥2巡目にWから♥Qが出ない場合は♥Jでのフィネスか♥Kを出すかはゲスとなる。

No. 5

♠ A7
♥ 86
♦ KJ8762
♣ 865

♠ 52
♥ AJ732
♦ Q43
♣ J73

	N	
W		E
	S	

♠ 108
♥ KQ9
♦ A95
♣ AK1042

♠ KQJ9643
♥ 1054
♦ 10
♣ Q9

N E S W
P 1NT P 2♦
P 2♥ P 2NT
P 3♥ P 4♥
(4♥) end

N E S W
P 1NT 2♣ 2♦
P 2♥ 2♠ 3♥
3♠ 4♥ end
(P)

Eの1NTにSがパスした時は、WでJacobyTR. の2♦をビッドしてEの
2♥にWで2NTをビッドする(♥5枚で8-9hcp)。これに対してEは3♥を
ビッドして3NTor4♥へのInvitationをするか、♠が弱いので直接4♥に
レイズする。
一方、Sが2♣のOC(1スーツを示すHamiltonOCの時)をした時は、
WのレスポンスはJacobyTransferが有効な時は2♦をビッドし、OFFの時は2♥をビッドする。
この後曲折があっても4♥/E(W) 或いは3♠/Sになる。
4♥/E OL: ♠K NはOLを♠Aでオーバーテイクして、♠7をリターン(♠2枚を示す)する。♠Jで
勝ったSは♦10を出す。♦10→♦3→♦8→♦A Declarerから見てルーザーは♠2♦2♣0~1あり、
4メイクは厳しい。♥K♥Qを勝った後、♠Aを取り、♥を引いてダミーの♥Aで勝つ。♣Jを出して♣Qのフィ
ネスをするか(SがOCした時は♣QはSにある可能性が高い...)。フィネスが成功すれば5メイクする。
(フィネスの成功確率50%、Sが♣QXの確率約14%)。このハンドのはフィネスが流れるが、Sから
♦がリターン出来ないで、幸運にも4メイクになる。

N E S W
P 1NT 2♠ 3♥
P P end
(4♥)

No. 6

♠ AKJ6
♥ AK54
♦ Q7
♣ K104

♠ 953
♥ Q1098
♦ J865
♣ 95

	N	
W	-	E
	S	

♠ Q1074
♥ J76
♦ 4
♣ QJ762

♠ 82
♥ 32
♦ AK10932
♣ A83

N E S W
P P P P
2NT P 4♣ P
4♠ P 6NT end
(4♣; Gerber)

N E S W
P P P P
1♣ P 2♦ P
2♠ P 3♦ P
4NT P 5♦ P
6NT end
(6♦)

Sのハンドで20ルールを適用して1♦でオープンする(右)か、パス
するかは意見が分れるかも知れない。また、20hcpのNが2NTで
オープンするか1♣でオープンするかも知れないが、Nがオープンすると
6NT/Nに、Sがオープンすると6NT/Sになると予想される。
6NT/N OL: ♠4 or ♣6 何れもこのスーツで3個勝てるように
なるので、♦で1ルーザー出るが6メイク。OLが♣Qか♥スーツの場合
には、♦で1ルーザー出て♠Qのフィネスが不成功なのでダウン必至に
見える。しかし、OLが♠Qのとき♦Jで勝ったWが、♣9を返しDeclarer
が♣10を出す、♣で3個勝てるようになり、6メイクする。Eに♣10or9が無いのが致命傷。
6NT/S OL: ♥8 or ♠9 ♦の分れが悪く、♦で1ルーザー出て、♠Qのフィネスが成功しない
ので1~2ダウン必至である(Defenseがディスカードを間違わない限り)。
38Tでプレーされた結果 6NT/Nは18Tで 6M 14T 1~3D 4T: 6NT/Sは11T中、
6M 3Tのみで1~3D 8Tであった。尚 7NTは3Tでビッドされていた。その他ゲーム止まり6T。
6♦で決まったテーブルは無かった。

N E S W
P 1♦ P
1♠ P 2♦ P
2♥ P 2NT P
4NT P 5♦ P
6NT end
(5♦:Key-caed 3枚)

No. 7

♠ K653
♥ KJ8642
♦ 2
♣ 63

♠ 4
♥ 1097
♦ AKQ86
♣ Q2

	N		
W	+	E	
	S		

♠ A1092
♥ 53
♦ 10975
♣ AJ9

♠ QJ87
♥ AQ
♦ J
♣ K108754

N E S W
1♥ 2♦ X(3♣) 3♦
3♥ P end
(3♠)

N E S W
1♥ 2♦ X 3♦
3♠ 4♦ end
(4♠5♦??)

Sの1♣のOPにWは1♦のOCをかけ、Nは1♥をビッドする。これにはEは2♦で競る。ここでSはダブル(2♦ではプレーさせたくない: ♣4+枚と♠4枚の暗示とNが♥5枚でも2♥をリビッドしても良いことを示す)を掛けるのが良い。Both Vulなので3♣のリビッドは良くない。これにはWで3♦で抵抗するので、Nは3♠(3♥)をビッドする。EはAが2枚あるので4♦に競る可能性もあり、4♥4♠5♦まで競り上がることも?? 3♠/N OL: ♦10 Wは♦Qで勝ち、何をリターンするか難したが、♦Qを出す。Declarerはハンドから捨てて、ダミーでラフし♠Qを引いて♠Aを追い出すが、Eは1回ダックし2巡目に勝ち、♠9を出す。Declarerは♠Kで勝ち、♥A♥Qと出しハンドの♥Kでオーバーテイク(♥3-2に賭ける)して♥を出す。Eが何処でラフしても3メイクは固い。3♥/N OL: ♦10 Wは♦Qで勝ち、♦Kを出す。Declarerはハンドでラフ。♥Aを勝ち、♥Qを出しハンドの♥Kでオーバーテイクして♥を集め、♠Aを追い出し、♠AがEにあることに賭けてプレーすれば、4メイクする。4♦/W OL: ♠3 or ♣6いずれの場合でも♥2♣1のルーザーで4メイクは固い。

実際のペア戦ではBoth Vulながら3♥/4T、4♥/2T; 3♠/4T、4♠/1T; 3♦/1T、4♦/4T、5♦/2T、5♦X/2Tとコントラクトは様々であった。ダブルが掛ったのは5♦に対してのみであった。

No. 8

♠ Q10865
♥ 854
♦ 86
♣ 732

♠ 7
♥ AJ9
♦ K743
♣ AKQ86

	N		
W	X	E	
	S		

♠ KJ93
♥ K102
♦ J952
♣ 104

♠ A42
♥ Q763
♦ AQ10
♣ J95

N E S W
P 1♠ P 2♦
P 3♦ P P
end (3NT)

N E S W
P 1♠ P 2♦
P 2NT P 3NT
end

Eの1♠レスポンスにWの2♦のリバース・リビッドをするので、これにEは何をビッドするか? 3♦ or 2NTのどちらもあり得る。2NTにはWは3NTをビッドするが、3♦にはパスするか3NTをビッドするかは悩ましい。3NT/W OL: ♠6 Declarerから見て、♣4♥2個はほぼ確実であるが、メイクに必要なあと3個は見通しが立たない。OLが4th bestとするとSには♠6より大きなカードは1枚しかないことになるので、♠8に勝たれるのを防ぐためダミーから♠9を出し、♠Aに負ける。Sからは♣5をリターンする。♠AKQを取ると3-3の分れで♣で5個勝てることが判明。あと1個は8枚カードの♦で勝つことを考える。♣の4枚目5枚目を勝つとダミーからのディスカードが難しいので、先に♦を負に行く方針で3メイクは確実になる。Defense側から♥or♠が触られれば1個増えるので、これは触らないことが重要。OLでSが♠Aをダックした時は、♠AKQを勝ち♣で5個勝てることを確認してからダミーの♦Jに向けて♦を出すプレーをする。3NT/E OL: ♥3 ♥で3個勝てるようになり、♣4♥3個はほぼ確実。♠AKQを取ると3-3の分れで♣で5個勝てることが判明。あと1個は8枚ある♦での勝つことを目指すことで3メイク出来る。3♦/W OL: ♠6 3~4メイクになる。

No. 9

♠ Q94
♥ J95
♦ 963
♣ A976

♠ K10762
♥ 86
♦ K
♣ KJ1054

	N		
W		E	
	S		

♠ J8
♥ AK10743
♦ AJ108
♣ 3

♠ A53
♥ Q2
♦ Q7542
♣ Q82

N E S W
P 1♥ P 1♠
P 2♥ P 3♥(P)
P 4♥ end

Wのハンドは評価の難しいハンドである。Eの2♥リビッドに対してパスするか3♥にレイズするか判断になる。スーツマッチすれば強いハンドであるが... 4♥/E OL: ♦4 ダミーの♦Kで勝つ。♦でのルーザーをなくし、♠A♠Aと♥1のルーザーに止めれば4メイクの可能性はあるが、かなり厳しい。♦Q♠AがSにあることを期待して、プレーを組み立てる。第2トリックではダミーから♥6を引きハンドの♥Aで勝つ。次に♦Jを出してすれば、♦でのルーザーを無くすことが出来る。次にダミーから♣を引いて負ける。何が出されても、ハンドに入れば♥Kを勝ち、♠AはSにあるとしてプレーすれば4メイクになる。メイクの見通しが暗い時は、自分に好都合なカード配置を想定してプレーを組み立てる。(ラフイングフィネスが成功しない時はメイクの方策は無い)。OL: ♠A 次に♠3の場合、ダミーの♠Kで勝ち、♦Kを勝ってから♥でハンドに戻り、♦Jを出す♦Qのラフイングフィネスをして、Sから♦Qが出れば、ダミーでラフして♣のラフでハンドにもどる(Sにオーバーラフされる危険はあるが、Sの♥3枚なら良い)。♥Kを勝てば♥Jと♠Aに負けて4メイク。10テーブルでプレーされた4♥/Eはメイク 7T; 1ダウン 3Tであった。2~3♥/Eで止まったペアも約1/3あった。

No. 10

♠ 762
♥ J97
♦ KJ963
♣ 105

♠ AJ109
♥ K52
♦ Q84
♣ K82

	N		
W	+	E	
	S		

♠ KQ85
♥ A863
♦ —
♣ AJ743

♥ 43
♠ Q104
♦ A10752
♣ Q96

N E S W
1♣ P 1♠
P 4♠ P 4NT
P 5♦ P 6♠
end

N E S W
1♣ P 1♠
P 4♦ P 4NT
P 5♦ P 6♠
end

Wの1♠のレスポンスに、Eで何をビッドするか？ 2♥のリビッドした時、Wから2NT、3NTが返って来た場合4♠しかビッド出来ず、自分の手を充分示せない。そこで一気に4♠をビッドする(♠4枚と19~21hcpを示す)のが良い。或いは、4♦(OpenerのSplinter Bid ♠4枚と♦0~1で4♠をビッド出来る手の強さを示し、レスポンスのスラムの可能性の判断材料にする)をビッドする方法がある。いずれにしても13hcpあるWはスラムトライをし6♠/Wに到達する(Eの5♦はキーカード3枚)。6♠/W OL: ♠2 Declarerは手の♠9で勝つ。♣Qのフィネスが成功しない時は、♣4♠♥2のウイナーで、♦をダミーで2回ラフする必要があり、♣Qに負けた時ダミーに♠が残っている必要がある。尚、♦を3回ダミーでラフするプレーではウイナーは11個しかない！そこで、第2トリックでは手から♣2を出してダミーから♣Jを出して♣Qのフィネスをする。♣Qで勝ったSは♠を返すが、手で勝ち、♦を出してダミーの♠Kでラフ、♥Kで手に戻り、♦を出してダミーの♠Qでラフ。次いで、♠Kで手に戻り、♠を集めてから♣を走れば6メイク。

OL: ♠10 ダミーから♣3を出し、Sから♣Qが出なければ手からも♣2を出して♣10に勝たせる！！
OLの♠を手で勝つと、♣Qに負ける時にダミーに♠が残っていることが必要なので、1ダウンになる。最初にプレーの順序を緻密に立てることが重要。漫然とプレーを開始するとエントリーの問題が生じる。

No. 11

♠ QJ84
♥ QJ843
♦ Q43
♣ 9

♠ 106
♥ K10976
♦ 95
♣ KJ75

	N		
W	X	E	
	S		

♠ AK953
♥ 2
♦ J7
♣ 108432

♠ 72
♥ A5
♦ AK10862
♣ AQ6

N E S W
1♦ P
1♥ 2♠ 3♦ P
3NT end

N E S W
1♦ P
1♥ 2♠ 3♦ P
4♦ P 5♦ end
(P)

Sの3♦のリビッドに対するNのリビッドが難しい。4♦にレイズするか Sには♣にある程度の絵札はあるはずとして、3NTをビッドするかである。 Sの手で1NTでOPする人があるかも知れない(推奨出来ない)。その時はNのStaymanを経由する2♠のSmolen(♥5♠4を示す)の後、2♠ Sが3NTをビッドする(右)。
3NT/N OL: ♠K 続いて♣4 Declarerはダミーから♣6を出し、Wが♣Jで勝つ。♠10のリターンに♠JをカバーしEの♠Aが勝つ。この後、Declarerは♦6♠1♥1♠1勝てるので3メイクは固い。
3NT/S OL: ♠10→♠J→♠K→♠2 Eから♣10リターンされた時は、♦6♥1♠1しか勝てず1ダウンになる可能性が高い。他のスーツのリターンなら、♦Qのエントリーがある間に、♥Kを追い出して3メイク確定。
5♦/S OL: ♠10→♠J→♠K→♠2 この後、Eが♠A、♠3と続けた時にDeclarerは手の♠10ラフ(オーバーラフの可能性を少なくするため)して、♣をダミーで2回ラフするプレーをしても♥にルーザーが出て1ダウンは避けられない。(マイナースーツのゲームより3NTを選択するのが良い例の1つ)。

No. 12

♠ 98
♥ 104
♦ 105
♣ KJ97643

♠ AQ763
♥ K52
♦ A87
♣ 52

	N		
W		E	
	S		

♠ J542
♥ A763
♦ QJ96
♣ 10

♠ K10
♥ QJ98
♦ K432
♣ AQ8

N E S W
1♠
P 2♠ X(P) P
3♣ 3♠ P 4♠(P)
end

N E S W
1♠
P 3♠ P 4♠
end

Wの1♠に対するEのレスポンスでは、2♠と3♠(Invitation)に分れると考える。♠が4枚で、♣がシングルトンであるので、3♠派が多いかもしれない(最近の弱いSplinter4♣には1hcp不足)。Eが2♠をビッドするとそのまま決まるか、Sがダブルを掛けるかも知れない(Vulなのでやや強引)。4♠/W OL: ♥10 Declarerから見て♥1♦1♠1と♠0~1のルーザーが考えられる。♠はK1098の4枚が抜けているので、ルーザーが出ない場合は限られている。それはSが♠KX or ♠Kの時(確率約27%)であり、可能性が低いがこれを試すよりない。
DeclarerはOLの♥10をダミーの♥Aで勝ち、♠2を出して(Sが♠Kシングルトンに備えて)♠Kのフィネスをしながら♣を集めると、♠2-2であるので、4メイク確定。そこで♦Aを勝ち♦Kに負に行くと、♦の4枚目で手の♥を捨てる事が出来れば5メイクになる。しかし、Sが♦Kを3巡目までHold UPLして勝ち、♥を出してくれれば4メイクに終わる。 OL: ♦10 の時は6メイクになる。
37テーブルのペア戦のコントラクトは意外にも 4♠ 14T ; 3♠ 19T であった。

No. 13

♠ 3
♥ AKJ73
♦ KJ5
♣ QJ106

♠ QJ97652 ♠ AK10
♥ Q ♠ 10982
♥ 10982
♦ AQ3 ♠ 872
♣ 75 ♠ A42

	N		E	
	W	+		E
		S		

♠ 84
♥ 654
♦ 10964
♣ K983

N	E	S	W
1♥	P	P	1♠
2♣	3♠	P	4♠

Wの1♠OCにNがパスor2♣をリビッドした場合、何れでもEは2♥のキュービッドをするか、3♠のジャンプレイズ(♠3枚以上のサポートとInvitationハンド)をするかはペアーの約束による。最近ではキュービッドのペアーが多い。

N	E	S	W
1♥	P	P	1♠
2♣	2♥	P	3♠
P	4♠	end	

4♠/W OL: ♥K 次に♣Q Declarerから見て、♥7♦1♠の9個は確実にメイクにはあと1個不足。
♦Kのフィネスに賭けるしかないか？ より確実な方法とて、♥A♥Jに2回負けてダミーの♥の4枚目を勝つプレーがある(Loser on Loserの応用)。
即ち、♣Qのリードをダミーの♣Aで勝ち、♠Aを勝ち、ダミーから♥10を引いてハンドから♣5を捨てる。
♥Jで勝ったNが♣を出してくればハンドでラフし、♠Kでダミーに入り♥9を出してハンドから♦3を捨てる(♥Aに負ける)。次に、♠10でダミーに入り、♥8を勝ってハンドから♦Qを捨てれば安全に4メイク出来る。
このハンドは♦Kのフスネスに賭けると1ダウンになる。

No. 14

♠ AK7
♥ K82
♦ 864
♣ A985

♠ Q1095 ♠ 832
♥ 643 ♠ QJ1095
♦ A52 ♠ 97
♣ QJ6 ♠ K104

	N		E	
	W	X		E
		S		

♠ J64
♥ A7
♦ KQJ103
♣ 732

N	E	S	W
	P	P	P
1♣	P	1♦	P
1NT	P	2NT	P
3NT	end		

4th-handのNの1♣に、最初パスした良い♦5枚と11hcpのSのレスポンスは1♦or2♦どちらにするかはペアーによる。2♦に賛成が多い?? Nは1NTor2NTをリビッドをし、1NTのリビッドにはSは2NTのInvitationを掛け、Nが3NTをビッドする(左上)。Nの2NTリビッドにはSで3NTにレイズすることになりそうである(左下)。

N	E	S	W
	P	P	P
1♣	P	2♦	P
2NT	P	3NT	end

3NT/N OL: ♥Q Declarerで考えてウイナーは♠2♥2♣1あり♦で4勝出来れば3メイク出来る。但し、ダミーへのエントリーは♦以外では♥Aのみであるので注意が必要。
OLの♥はハンドの♥Kで勝ち、♦を出して♦Aを追い出せば、♥Aをエントリーにして残りの♦が勝てる。しかし、OLの♥Qをダミーの♥Aで勝って、♦Aを追い出すべ♦K♦Qを続けた場合、♦Aを3巡目までダックされると、♦の4、5枚目を取るダミーへのエントリーがなく、3NTのメイクは出来ない。
第1トリックのプレーに注意が肝要。即ち、♥QのOLはハンドの♥Kで勝つことがポイントである。
なお、OLが♣の時♣の2巡目以降にハンドで勝つこと。

No. 15

♠ K865
♥ 53
♦ 1076
♣ QJ73

♠ AQJ73 ♠ 10
♥ K1094 ♠ AQJ8
♦ 54 ♠ Q3
♣ K6 ♠ A109542

	N		E	
	W			E
		S		

♠ 942
♥ 762
♦ AKJ982
♣ 8

N	E	S	W
		P	1♠
P	2♣	P(2♦)	2♥
P	4♥	end	

Wの1♠OPにEは2♣でレスポンスする。これにはSがリードショウイングの意味もあって2♦のOCをする場合が多い(相手はかなり強いハンドと予想されるので3NTビッドの妨害にもなる)。
Sがパス、2♦ 何れでもWはリビッドで2♥をビッドし、Eは4♥にレイズする。

Declarerのプレー方針は？ ♥3-2の分れとして♣の3-2を狙うより、♠Kに負けるのが賢明。即ち、♥を集めて♠10に向けて♠3出す。ここで♠Kが出て来なければ♠Kでハンドに入り、♠Aを勝ち、♠Qを続ける。4メイクは確実に、このハンドでは最初の♠10に♠Kを出さないと5メイクになる(♠Kのラフイングフィネス)。

4♥/W OL: ♦10 SはOLを♦Kで勝ち、♦Aも勝って次に何をリードすべきか？ Wのハンドは♠5枚♥4枚はあり、Minorは4枚以下。♣QXの可能性もあるので♥2をリードするのが損がない。

No. 16

♠ 976432
♥ Q1085
♦ 43
♣ 7

♠ — ♠ J10
♥ AKJ7 ♥ 432
♦ 952 ♠ N ♠ E ♦ AJ86
♣ AQ10953 ♣ S ♣ K642

♠ AKQ85
♥ 96
♦ KQ107
♣ J8

N E S W
1♣
P 1♦ 1♠ 3♣
4♣ P end

Eの1♦レスポンスにSが1♠のOCを掛けて、Wが3♣のリビッドをした後、Nが3♠、4♠、或いはパスするかにより競り合いの結末は変わってくる。結局、4♠/S or 5♣/Wになりそうである。この様なハンドではお互いにダブルを掛けない(Defenseになった時自分達のスーツでは1勝がヤット)。

N E S W
1♣
P 1♦ 1♠ 3♣
3♠ 4♣ (4♠ 5♣
??) end

4♠/S OL: ♥K 続いて♥A(ビッドからEの♥は3枚以下)、♣Aを勝ち♦2を出す。1ダウン
5♣/W OL: ♠9 Declarerはハンドでラフし、♣を集めた後、♥Qのフィネスをするが不成功で1ダウンになる。
ドチラの側に得点が入るのかはビッドの雰囲気左右される。E-Wの5♣は4♠がメイクする時に備えた保険の様な意味もある(VULであり、危険でもあるが……)。

No. 17

♠ AK852
♥ Q9
♦ Q95
♣ AQJ

♠ J64 ♠ 7
♥ K87654 ♠ N ♥ 103
♦ 876 ♠ W X E ♦ AK432
♣ 5 ♠ S ♣ 98764

♠ Q1093
♥ AJ2
♦ J10
♣ K1032

N E S W
1♠ P 3♠ P
4♣ end

Nの1♠に対して、♠4枚サポートと11hcpのSは3♠のリミットレイズをする。これに対して18hcpのNは4♠をビッドするか、スラムを狙うかは微妙な判断となる。このハンドは赤いスーツの形が悪いのでスラムをあきらめて4♠をビッドする人が多いと思う。尚、スラムを狙う場合でも、直接4NTでKeyカードを尋ねるのでなく、4♠をビッドしてSの赤いスーツのAの在処を尋ねてみるのが良い。このハンドのようにSが4♥をビッドすれば、♦Aが無いことが判るので、スラムをあきらめて4♠に止める。

N E S W
1♠ P 3♠ P
4♣ P 4♥ P
4♣ end

4♠/N OL: ♦K 続いて♦Aを勝ち、♥10を出す。Declarerは♥Aで勝ち、♠を3巡集めた後、♣を4個勝ってハンドから♥を捨てれば5メイクになる。
実戦ではこのハンドで6♠をビッドしたのは、16ペアー中 3ペアーあった(何れも1ダウン)。

No. 18

♠ Q98
♥ 7
♦ AQJ85
♣ 8753

♠ K7 ♠ A103
♥ Q104 ♠ N ♥ AKJ52
♦ K1076 ♠ W | E ♦ 9
42 ♠ S ♣ KQ106

♠ J6542
♥ 9863
♦ 3
♣ 942

N E S W
1♥ P 2♦
P 2NT P 3♥
P 4♥ P P
end (4NT
P 5♦ P 6♥
end)

Wの2♦レスポンスに、Eが2NT(16hcp upを示す: 12~15hcpの時は2♥か3♣のリビッドをする(左)。何れの場合でもWは3♥をビッドし、Eが4♥にレイズする。この時にスラムを狙うかパスするかはWの判断による。

N E S W
1♥ P 2♦
P 3♣ P 3♥
P 4♥ P 4NT
P 5♦ P 6♥
end

6♥/E OL: ♦3→♦10→♦J→♦9 ♦Jで勝ったNから♦8がリターンされた。Declarerのプレー方針は如何に?
♠2♥5♣4はほぼ確実であるが、メイクにはあと1個必要でそれには♠を1回ダミーでラフする必要がある。♦8のリターンは万一のSでオーバーラフを避けるため、♥Aでラフする。次に、♥Q♥10を勝ち、♠Kを勝つ。♠Aでハンドに戻り♠10を出してダミーでラフ。♣Aを勝ち、♣Jを出して、♠ハンドの♣Kでオーバーティクして、残りの♥を集めれば目出度く6メイクする。
Declarerは♦をラフする時、LowでラフしてSでオーバーラフされるケアレスミスをしてはいけないこと。
このハンドはE-WのNTは5メイクしか出来ない。

No. 19

♠ J952
♥ 10432
♦ A10
♣ Q32

♠ Q8764
♥ 985
♦ J5
♣ 1087

	N		
W	—	E	
	S		

♠ K10
♥ AKJ7
♦ Q9763
♣ A9

♠ A3
♥ Q6
♦ K842
♣ KJ654

N E S W
1♥ 1NT P 2♥
P 2♣ end

N E S W
1♥ X P 1♠
P 1NT 2♣ 2♠(P)
P end
(3♣ end)

1NT/E OL: ♣5

このハンドはNS、EWで互いに20hcpあり、微妙な競り合いになる。Sの1♣にNが1♥でレスポンスした時に17hcpのEが1NTのOCを掛ける(左上)か、ダブルを掛けるか(左下)? 1NTにSがパスした時は、Wが2♥(OCのNTにもJacobyTR. を使っている場合)をビッドして(JacobyTR. Offの時はWはパス)、Eが2♣にトランスファーし決まる。Eのダブルに対してSがパスし、Wの1♠テイクアウトにEが1NTをビッドした時は、Sで2♣をビッドする可能性が高く、Wが2♠で競れば、Nが3♣に競り上げる可能性もある(左下)。また、Sが1NTをビッドすることもあり得る。

2♣/E OL: ♥Q ♥で3勝出来るが♦♦で各2ルーザーあり、♣を1ルーザー収める為には、♦の3枚目でハンドの♣が捨てられるかがメイクの成否となる。OL: ♦2の時はNが♦Aで勝ち、♦10を返し、Sが♦Kで勝ち、♦を出してきた時に、ダミーから♣を捨ててもNがラフして、♣を出してくれば1ダウンは避けられず、2ダウンもあり得る。

3♣/S OL: ♥5 (♦J) ♦をダミーで1回ラフ出来ても3メイクは難しい。

1NT/S OL: ♠6 ♣で4個勝てるので2メイクの可能性高い。

Declarerは走れるスーツが無く、♦を負に行った時に、♣を勝たれるので1~2ダウンが普通。

No. 20

♠ J8
♥ AKQ8642
♦ A5
♣ 32

♠ Q62
♥ 953
♦ J102
♣ AK98

	N		
W	+	E	
	S		

♠ A43
♥ J7
♦ Q6
♣ QJ10764

♠ K10975
♥ 10
♦ K98743
♣ 5

N E S W
1♥ 2♣ P 3♣
3♥ 4♣ 4♥ P
P P(5♣) P P
X end

Nが1♥でOPLして、Eが2♣のOCをした後、Both Vulの中で何処まで競るかが問題。

Nで考えると♥7個と♦Aはほぼ8個確実と考えるので3♥までは競る。E-Wが4♣まで競ってきた場合に、Nのハンドでは♦♥で各1勝しか期待出来ないため4♣がダウンするのは、Sで2個勝てる場合であると推定される。そのような場合は4♥がメイクする可能性が高いとして、Nが単独でも、4♥をビッドすることになりそうである。若し、E-Wが5♣まで競って来た時はSに1個期待してダブルを掛ける。

E-Wが4♣まで競らない時は、3♥/Nで決まる。

4♥/N OL: ♣Q これが勝ち、♣をダミーでラフされないために♥Jを出す。Declarerはハンドで勝ち、♥を集めて♠AがEにあることを期待して、ダミーの♠Kに向けて♠8を出すプレーで4メイク出来る。

5♣X/E OL: ♥10 Nが♥Kで勝ち♥Qを続け、更に♥Aを続けるのをDeclarerはハンドの♣10でラフし、♣を集めるが、この後、♦2♠1のルーザーが出て3ダウンになる(E-W -800)。

実際のゲームでは 4♥/N 20/37: 2-3♥/N 15/37; その他2/37であった。4♥/N 1ダウンが3Tあった。これはOLが♠3であったため??? ダミーから♠Kを出せますか。

No. 21

♠ 7542
♥ 64
♦ AJ1064
♣ AJ

♠ KQ98
♥ 972
♦ 82
♣ Q1094

	N		
W		E	
	S		

♠ 106
♥ J1083
♦ K75
♣ K732

♠ AJ3
♥ AKQ5
♦ Q93
♣ 865

N E S W
P P 1NT P
2♣ P 2♥ P
3NT

Sの1NTのOPIにNのStayman2♣経由で3NTに入る。

3NT/S OL: ♠K プレー方針は? ♠Kにダックするか♠Aで勝つか?

♠Aで勝ち直ぐ♥Aでハンドに入り、♦Qを出して♦Kのフィネスをする。Eの♦Kに勝たれて♠を返されるのが危惧されるが、この時はWの♠は4枚なので♠を3個負けるのみで、あと♥2♦4♠1取れるので3メイクする。Wの♠が5枚の時はEから♠は返せない!

♠Kにダックした時、Wに♣4にスイッチされるとダウンの可能性大となる。NTのコントラクトでHold-UPの要否は敵の一方の5枚スーツに対応するものである。①ダミーと合わせて5枚の時、Hold-UP 2回 ②6枚の時Hold-UP 1回 ③7枚の時Hold-UPなしが基本である。このハンドはダミーと合わせて7枚あるのでHold-UPしない。

OL: ♣4(♣10) Declarerは♣の2巡目に♣Aで勝たざるを得ず、♦Kのフィネスが不成功で、Eから♣が返され♣が5-3の分かれの時は、1ダウンは仕方なしと考えてプレーをする。このハンドは♦Kのフィネスは成功しないが、幸運にも♣が4-4の分れで3メイクする。

以上